

令和4年度 第1回 瑞浪市子ども・子育て会議 会議録（要旨）

1. 日 時 令和4年7月1日（金） 14時00分から15時30分まで
2. 場 所 瑞浪市保健センター 3階 大会議室
3. 出席者 伊藤委員長、山内副委員長、渡邊委員、出村委員、木股委員、矢田委員、小島委員、栗岡委員、後藤委員、柴田委員、安藤委員、水野委員
欠席者 西尾委員、大友委員
事務局 藤本民生部次長、子育て支援課 有賀、深谷、鈴木
傍聴者 なし
4. 報 告 1) 瑞浪市子ども・子育て支援事業計画の進捗状況について
2) 令和3年度及び令和4年度における子ども・子育て支援事業等の主な動向

5. 会議録（要旨）

- | | |
|-----|--|
| 事務局 | <p>定刻となりましたので、只今より「令和4年度 第1回 瑞浪市子ども・子育て会議」を開会します。皆様には、ご多忙のところ、ご出席いただきまして誠にありがとうございます。</p> <p>はじめに、瑞浪市長水野光二よりごあいさつを申し上げます。</p> |
| 市長 | <p>本日は、お忙しい中、「子ども・子育て会議」にご参加いただきましてありがとうございます。</p> <p>本日、保護司の方などと意見交換会を行ってきました。保護司とは、犯罪行為を行ってしまった方が刑務所から出所してきた後に、指導や相談を行い、社会復帰の支援をボランティアで行っていた方々です。また、更生保護女性の会という団体もありまして、女性の立場で犯罪行為が行われる前に未然に防ぐための予防活動などをボランティアで行っていただいています。</p> <p>子どもは、無垢で真っ白で、幸せになろうとして生まれてきます。しかしながら、成長の過程で、家庭や周囲の環境などの影響もあり犯罪行為を行ってしまうことがあります。私は、赤ちゃんや子どもの段階における周りの環境や子育てなどが大切で、影響が大きいと考えています。この時期の家庭での子育てが原点であり、しっかり行われていれば、犯罪件数も大きく減るのではないかと考えています。ただし、親御さんや家庭だけに責任を押し付けるのではなく、我々行政や、地域の皆さんなどが、しっかりサポートする必要があると考えています。</p> <p>最近では共働き世帯も多くなってきており、未満児の保育ニーズも高まってきていると感じています。行政も各園と連携して、受け入れ態勢を整えなくてはいけないと考えています。</p> <p>このような状況下において、保育士の先生方の負担も増えてきています。保育士の先生方の事務負担等の軽減のために、ICTを導入し、保育・教育に向かい合う時間を確保していただくという取り組みも行っています。今年度中には、市内の公立園全てに導入が完了いたします。</p> <p>本日の会議は、報告事項が中心となっておりますが、皆様からの日々の生活などで感じられていることなど、忌憚のないご意見、思い、ご指摘などをお聞かせいただきたいと思います。瑞浪で生まれ育つ子ども達が、また、子どもを育てるお父さんやお母さん方が、安心して暮らせる瑞浪市にしたいと考えていますので、よろしくをお願いします。</p> |
| 事務局 | <p>本日の出席委員数は14名中の12名です。過半数の出席がありますので、瑞浪市子ども・子育て会議条例第6条第2項の規定により、会議が成立していることをご報告いたします。</p> |

本日は今年度第1回目ということですので、委員の皆様一言ずつ、自己紹介していただきたいと思っております。

【各委員自己紹介】

引き続き、事務局の紹介をさせていただきます。

【事務局自己紹介】

市長は、次の公務のためここで退席いたします。

【市長退席】

瑞浪市子ども・子育て会議条例第5条の規定により、「会長及び副会長は、委員の互選により定める。」と定められています。ご推薦などありましたら、ご意見を伺いたいです。

【推薦及び了承により 伊藤委員が会長に、山内委員が副会長に就任した】

それでは、瑞浪市子ども・子育て会議条例第6条により「会長が議長を務める」となっておりますので、議事の進行は伊藤会長にお願いします。よろしくをお願いします。

委員長

報告事項に入る前に、事務局に確認します。この会議は公開で行う会議となっておりますが、本日、傍聴を希望されている方はいますか。

事務局

いません。

委員長

では、報告事項に移ります。

報告事項1) 瑞浪市子ども・子育て支援事業計画の進捗状況について、事務局から説明をお願いします。

事務局

【資料1に基づいて事務局より説明】

委員長

報告事項1) について、ご意見等がございましたらお願いします。

委員

「病児・病後児保育事業」について、令和3年度の計画値が258名となっているところ、利用者数が3名であったということで、目標と実績の乖離が激しいと考えますが、どのような理由でこのような状況となっているのでしょうか。

事務局

ご指摘のとおり、計画値からすると、かなり低い実績となっております。令和元年度までは病後児保育ということで、回復期のお子さんが対象となっており、対象となるお子さんが少ないことが問題でした。令和2年度より病児、病気中のお子さんを受け入れることとし、対象となるお子さんを増やしたところでしたが、新型コロナウイルス感染症が流行したことにより、受け入れる東濃厚生病院側としても、発熱したお子さんの受け入れが難しい状況となり、保護者の方も預けることを躊躇される状況となったことが原因と考えています。

利用対象となる幼稚園、小学校の全てのお子さんには、「病児・病後児保育事業」のちらしを配布して、利用者登録の勧奨を行っています。この結果として登録者数は350名程度と増加しています。市といたしましては、利用者数の増加を図るために、今後も周知に取り組んでいきたいと考えています。

委員

6月までの利用実績は、どのような状況でしょうか。

事務局

利用実績は1名となっております。「病児・病後児保育事業」については、土岐市民も利用可能な事業となっており、この利用者は土岐市民となっております。

委員

私は幼稚園に通う園児の母親ですが、コロナ禍前の入園前の時期には、子育て支援センターを利用させていただきました。普段自宅で過ごすだけでは、他のお母さん方と交流を持つ機会が無い中で、他のお母さんとの繋がりが持てる場を提供いただき、私も子どもも、すごく楽しい時間を過ごさせていただきましたので、コロナ禍ではありますが、できる範囲で続けていただきたいと思っております。

委員

妊婦健康診査事業についての質問です。令和3年度より産婦も助成の対象としたとのことですが、

	<p>どのような内容となりますか。</p>
事務局	<p>妊娠届を出していただいたタイミングで、妊産婦に健康診査の助成に関する資料をお渡ししました。申請いただくことにより健康診査の助成を受けていただく事業となっています。産婦の方は「問診及び診察」、「血圧測定、体重測定」、「尿化学検査」、「エジンバラ産後うつ病質問票」などのメニューを受けていただく内容となっています。</p>
委員長	<p>続いて、報告事項2)「令和3年度及び令和4年度における子ども・子育て支援事業等の主な動向」について事務局からお願いします。</p>
事務局	<p>ー資料2に基づいて事務局より説明ー</p>
委員長	<p>報告事項2)について、ご意見等がございましたらお願いします。</p>
委員	<p>資料に、「保育ニーズの高まりから、保育士の負担が増加しています。保育士の負担軽減と保護者の利便性向上のため、ICTシステム導入を進めています。令和3年度は、一色幼児園にICTシステムを試験導入しました。」との記載があります。私は一色幼児園で働いています。確かに、朝の欠席連絡や園からの手紙を送信できることで便利な面も多くあります。その一方で、親さんとの対面のやり取りから、悩みなども把握できるところもあるため、そちらも大切にすべきではないかと園の中で話がされています。</p>
委員	<p>今、お話いただきました、ICTシステム導入についてお伺いしたいです。保護者の方の満足度が高いことは、先程資料において説明いただきました。現場の保育士の先生方として、業務負担の軽減を感じておみえなのか、まだまだ現場は疲弊しておみえなのかを教えてください。</p>
事務局	<p>当市で導入しているICTシステムは「コドモン」というシステムになりまして、全国的にも導入実績が多いシステムとなっています。こちらのシステムは多機能となっていますが、現段階においては3つの機能が使えている状況となっています。現場の保育士の先生方の事務の負担が大きいと聞いていますので、手書きではなく入力により事務負担が軽減でき、園児や保護者の方に向き合う時間が確保できるのではないかと考えています。来年度に向けて使える機能を増えるように子育て支援課としてもサポートしていきたいと考えています。</p> <p>愛保育園さんが導入して複数年経過しているということですので、導入後の状況についてお聞かせいただきたいです。</p>
委員	<p>私は愛保育園の園長をしています。コドモンは6年前から導入しています。保護者の方からの満足度が高いということは、当園でも同様でした。愛保育園では写真を撮影して送信することにも取り組んでおり、コロナ禍の状況もありまして、子どもの保育園での姿が見られることについて、保護者の方から大変評価をいただいています。</p> <p>職員には新しい機器を使うことが得意な職員と不得意な職員がおりまして、苦手な職員からすると嫌悪感があったのも事実です。しかしながら、苦手な職員でも利用しやすいシステムとなっていて、研修などを受けることによって使えるようになってきました。最近開催した職員会議において、このシステムを導入してどうであったかという意見を聞きました。今ではこのシステムが無いと困るという意見がありました。現在、導入という第一歩を踏み出されたところだと思いますので、今後は、保育士の方がシステムを利用できるように研修を行うなどのサポートをしていただければと思います。また、多くの機能が使えるようにしていただきたいと考えています。保育士の事務作業の負担が軽減されることにより、おだやかな気持ちでお子さんに接することができていると考えています。</p>
委員	<p>システムを導入されたことは素晴らしいことだと思いますので、後は現場の保育士の方の意見を聞</p>

いていただく中で、効率化していただく部分は効率化していただき、先程お話がありましたとおり、保護者の方との繋がりも大切だと思いますので、状況などについて、また教えていただければと思います。

委員

私は、瑞浪幼稚園に子どもを通わせているのですが、今日からコードモンが導入されましたが、登園の記録をさせるバーコードの読み取る機器に不具合がありました。保育士の先生方の新しい機器の操作に戸惑われていると思いますのでアフターケアをお願いしたいです。

コロナ禍の影響で、保育参観も中止となるケースもあり、普段の園での子どもの様子を写真で見たいということを楽しんでいます。愛保育園さんのように、写真データをコードモンなどで提供いただけるとありがたいです。

委員長

他に意見はありませんでしょうか。

配付していただいた、計画の概要版の4ページを見させていただきますと、瑞浪市の基本理念が記載されています。みんなで守りながら、みんなで育みながら、笑顔がいっぱいの子育てができるように、私達も委員の立場で頑張りたいと思いますのでよろしくお願いいたします。

それでは、報告事項は以上となりますので、本日の会議は以上で閉会とさせていただきます。様々な立場・視点から貴重なご意見皆、ご質問、ご感想をいただき、ありがとうございました。

15 : 30 終了